

---

**頑張れチビ！**

Dear

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

頑張れチビ！

### 【著者名】

Dear

1

### 【あらすじ】

誰でも悩む青春時代の恋の悩み。チビで悩む武蔵のお話を読みに  
くいかもしれないですがよろしくお願ひしますね

(前書き)

読みにくかつたらすみません!出来れば参考になりますので、評価をお願い致します

夏休み前の学校

教室の机の上

溶けそうな顔で悩んでいる少年がいる

彼の名前は桜 武蔵

中学一年の桜にでもいるよつな少年

ただ、彼には悩みが . . .

「「武蔵ちゃん！－可愛い－」「

「うわあ～－？や、止めてよお－」

チビで童顔

声変わりしたはずなのに高い声

名前負けな姿

彼は女子にいつも可愛がられていた . . .

「私さあ－本氣で武蔵ちゃんみたいな弟が欲しいなあ－」「ウチも  
欲しい－しかも義弟で（笑）」

彼は、彼女らが何を騒いでいるかなんてどうでもいい  
でも、可愛いと言われてイジられるのは好きじゃない . . .

「「ハ－武蔵を困らせな－」

そう言い放つ女の子

幼馴染みの久保 瞳

昔から長身でサラサラの長い髪をなびかせて彼を助ける未だに救世主的な存在

「助かったよ瞳！ありがとう！」

「しようがないわよ！あのままだと武藏つてモルモット状態だもんね？」

その言葉で何気にへコむ武藏

実は彼にとって、瞳は昔から今まで初恋の人なのだ . . .

昼休み

教室のドアを乱暴に開けて男が入つて来た

「武藏！サッカーしようぜえ！」

「ええ！？また？」

武藏をサッカーに誘うのは大和 剛

サッカー部で二年ながらにエース

何気につっこいい

剛が武藏を誘うのには訳がある

一年の時に彼と同じクラス

さらに武藏が体育の授業の時、小さい体をうまく使ったダイビングヘッドをして以来、何故か親友になってしまった . . .

ふと、周りの女の子たちが騒ぎ始めた

「「やつぱり圍くとかつ！」」「…」「

ウザそうに溜め息を吐く武藏

だが次の瞬間、彼の頭の中に一つの言葉が入って来た . . .

「やつぱり男はセクシーなのが一番いい、剛くんみたいな（笑）」「ウチも…ああ、あの胸板堪らなによ〜」

急ですが

いりせ武藏の頭の中

セクシーになれば俺は瞳に振り向いて貰えるんじゃないか？

武藏の中で謎の恋愛方程式が完成していた . . .

次の日

「おはようー！」

「あつおは . . . つて武藏ちゃん！？」

胸を大きく開けてあるシャツ

髪はツンツン

ブルガリのブルーの匂いが漂つ . . .

その他、男性誌より入手された間違ったセクシーな男グッズと情報の塊

急に変わった武藏に怯えるクラスメイト

何故か気付いて無いのは本人だけ  
みんなの視線を勘違いしている . . .

「武藏？何て格好してるの！？」  
「ん！？瞳！これカツ「良くない？」

しばらくの沈黙

「気持ち悪い。」

再び武藏の頭の中

気持ちが悪い

つまりは瞳は俺が嫌って事 . . .

現実世界に戻つた武藏はへこんでいた

所詮、チビで童顔

カツ「コイイ男なんて夢のまた夢 . . .

昼休みになると、おた剛が教室にサッカーのお誘いに来た

「武藏？なんか元気ないなー！悩みか？マジどうかしたのか？」  
「カツ「舐くなりたいんだよ . . . どうしたら舐みたいになれる  
んだよ？」

しばらくの沈黙

そして剛は一人で大笑いして武藏に言つた

お前は十分カッコイイんだぜ . . .

もつすぐ昼休みが終わる時間  
瞳が友達と武藏を探していた  
彼女的に、武藏に言に過わたと反省してくるのだろう . . .

「武藏 . . . どにいるんだろう？」

「瞳、心配なんだ？ 大事な可愛い幼馴染みだもんね～（笑）」

「武藏が聞くと怒るわよ？ 可愛いって言われるの昔から嫌いみたい  
だから . . . 」

ふと、闇を覚えのある高い声がグランジから聞こえて来た

「剛一、コンビネーションで行くぞー。」

「分かったー、武藏？ しぐじるなよー。」

瞳は少しホッとした

元気そうな武藏の顔を見たから . . .

瞳の心の中

何故だらり？

昔から武藏の笑顔を見ると気持ちが高ぶる

武藏が悲しいと泣きたくなる

何かに夢中になっている姿を見ると胸が熱くなつてしまつ

「瞳？ 大丈夫！？」

友達に言われて少し飛び上がる  
自分の世界に入っていたのだろう

「妄想なんてしてないで、早く武藏君を呼んで来れば？（笑）」

「今、声なんてかけられないよ . . . だつてあんなにカッコイイ  
武藏なんて滅多に見られ無いもん！」

武藏はチビ

瞳は長身

並べば釣り合わないのかも知れない  
だけどね？

一人の心は同じ高さにあるんだよ . . .

今は一人は気付かないのだね？

両想いなんて考える暇がないのさ . . .

愛されたいけど、ヒトは臆病な生き物

傷つきたく無いと考えたら恋は止まつたままなんだよ . . .

放課後、瞳は武藏を誘い一人で帰つた  
それを見て一部の女の子が嘆く

「瞳つていいよね？あのポジション！」

「ウチも武藏ちゃんみたいな幼馴染みが欲しかつたなあ！」

それを遠くで聞いていた剛が一人で呟く

「俺も可愛くなりてえなあ！モテたいよ・・・マジで！」

意外に男は気付かないのだよね？

特に中学校の時

モテても好きな娘には好かれているか気になるんだ・・・

「まあ、武藏に負けてられねえな！これからも頑張れよ？鈍くて気づかないチビ助！」

剛はそつそつと待ち合わせしていた友達と帰った・・・

帰り道

武藏と瞳は、近くの公園に寄った

夕日の中で武藏は瞳に聞いてみた

何をつて？

それはね？この二人だけの秘密・・・

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7832a/>

---

頑張れチビ！

2011年1月15日03時18分発行